

宇都宮市立平石北小学校

家庭学習の手引き

(1・2年生用)

家庭学習は、学んだことをもう一度ふり返り、基礎的・基本的な内容を確かに身に付けるものです。毎日こつこつと続けていくことが、着実に学力を高めていくとともに心の成長にもつながります。鬼怒地区学校園でも、家庭学習の習慣化とその充実を図る指導の強化に努めています。

家庭でのポイント

学力アップは、規則正しい生活から生まれます！

ポイント1

家庭での約束をつくる

- ・起きる時刻や寝る時刻
- ・朝食をしっかりとする習慣
- ・家や地域でのあいさつの習慣
- ・家庭学習の時間
- ・テレビやゲームの時間の約束
- ・お手伝いの約束 など

ポイント3

子どものやる気を引き出す

- ・ほめる・認める・励ます
- ・マイナス面ばかりを責めない
- ・他の子どもと比較しない など

低学年では、いろいろな体験を通して、意欲や興味・関心を高めることが大切です！

ポイント2

学習ができる環境をつくる

- ・テレビをけす
- ・ゲームを片付ける
- ・学習するものだけ机の上に出す
- ・学習用具の整理整頓
- ・保護者の声かけ など

ポイント4

体験や交流を豊かにする

- ・家の仕事や地域での活動
- ・野外での自然体験
- ・地域行事への参加 など

学校と家庭が協力して
学習習慣の確立に努めましょう！



1・2年生

3・4年生40ふんいじょう
5・6年生60ふんいじょう

がくしゅうのめやす

20ふんいじょう

かていがくしゅうの やくそく

- ・べんきょうするときは テレビを けしましょう。
- ・つくえの うえを きれいにしましょう。
- ・おたよりや プリントを おうちの ひとに みせましょう。
- ・しゅくだいは おうちの ひとに みてもらいましょう。
- ・べんきょうが おわったら つぎのひの じゅんぴをしましょう。



がくしゅうのないよう



はじめにしゅくだい

- ・おんどく (きょうかしょを はっきり こえに だして よむ。)
- ・ひらがなや かたかな、かんじの れんしゅう
- ・かきうつし (ただしく ていねいに かく。)
- ・につきや さくぶん (ならった ことばや かんじを つかう。)
- ・どくしょ (よんだり よんでもらったりする。)
- ・けいさん (きょうかしょや ドリルの もんだい)
- ・もんだいづくり
- ・うたや けんぱんハーモニカ
- ・そのほか (どうぶつやしよくぶつのかんさつなど)



宇都宮市立平石北小学校

家庭学習の手引き

(3・4年生用)

家庭学習は、学んだことをもう一度ふり返り、基礎的・基本的な内容を確かに身に付けるものです。毎日こつこつと続けていくことが、着実に学力を高めていくとともに心の成長にもつながります。鬼怒地区学校園でも、家庭学習の習慣化とその充実を図る指導の強化に努めています。

家 庭 で の ポ イ ン ト

学力アップは、規則正しい生活から生まれます！

ポイント1

家庭での約束をつくる

- ・起きる時刻や寝る時刻
- ・朝食をしっかりとする習慣
- ・家や地域でのあいさつの習慣
- ・家庭学習の時間
- ・テレビやゲームの時間の約束
- ・お手伝いの約束 など

ポイント3

子どものやる気を引き出す

- ・ほめる・認める・励ます
- ・マイナス面ばかりを責めない
- ・他の子どもと比較しない など

中学年では、決められたことを決められた時間にできるようにすることが大切です！

ポイント2

学習ができる環境をつくる

- ・テレビをけす
- ・ゲームを片付ける
- ・学習するものだけ机の上に出す
- ・学習用具の整理整頓
- ・保護者の声かけ など

ポイント4

体験や交流を豊かにする

- ・家の仕事や地域での活動
- ・野外での自然体験
- ・地域行事への参加 など

学校と家庭が協力して
学習習慣の確立に努めましょう！



3・4年生

学習のめやす 40分以上

1・2年生 20分以上
5・6年生 60分以上

家庭学習のやくそく

- ・決まった時間に勉強しましょう。
- ・勉強するときはテレビを消しましょう。
- ・宿題の分からないところは、おうちの人に見てもらったり、本やコンピューターなどで調べたりしましょう。
- ・宿題以外の自主学習にも進んで取り組みましょう。
- ・勉強が終わったら時間割と連絡帳を見て次の日の準備を必ずしましょう。



学習の内容



はじめに宿題

- ・音読（教科書をはっきり声に出して読む。）
- ・辞書の活用（分からない言葉を調べる。）
- ・読書
- ・計算（教科書やドリルの問題）
- ・漢字練習（教科書やドリルを見て）
- ・理科、社会、総合などの調べ学習
- ・テストやプリントのまちがい直し
- ・今日の授業の復習（学習したことをノートに写す。）
- ・そのほか（けんぱんハーモニカやリコーダーの練習など）

宇都宮市立平石北小学校

家庭学習の手引き

(5・6年生用)

家庭学習は、学んだことをもう一度ふり返り、基礎的・基本的な内容を確かに身に付けるものです。毎日こつこつと続けていくことが、着実に学力を高めていくとともに心の成長にもつながります。鬼怒地区学校園でも、家庭学習の習慣化とその充実を図る指導の強化に努めています。

家 庭 で の ポ イ ン ト

学力アップは、規則正しい生活から生まれます！

ポイント1

家庭での約束をつくる

- ・起きる時刻や寝る時刻
- ・朝食をしっかりとする習慣
- ・家や地域でのあいさつの習慣
- ・家庭学習の時間
- ・テレビやゲームの時間の約束
- ・お手伝いの約束 など

ポイント3

子どものやる気を引き出す

- ・ほめる・認める・励ます
- ・マイナス面ばかりを責めない
- ・他の子どもと比較しない など

高学年では、自分で時間を有効に使って生活ができるようになることが大切です！

ポイント2

学習ができる環境をつくる

- ・テレビをけす
- ・ゲームを片付ける
- ・学習するものだけ机の上に出す
- ・学習用具の整理整頓
- ・保護者の声かけ など

ポイント4

体験や交流を豊かにする

- ・家の仕事や地域での活動
- ・野外での自然体験
- ・地域行事への参加 など

学校と家庭が協力して
学習習慣の確立に努めましょう！



5・6年生

1・2年生20分以上
3・4年生40分以上

学習のめやす 60分以上

家庭学習の約束

- ・学習する時間と場所を決める。
(例：夕方5時から1時間、自分の机で、など)
- ・集中できる環境を作る。
(例：机の上や周りの整理整頓、雑音のない空間)
- ・学習で分からないところは、本や辞書、コンピューター等で調べる。
(自分で解決できないときは、家族や先生に聞く。)
- ・宿題以外の自主学習の時間を増やす。
(自分の得意なことと苦手なことも考えて学習に取り組む。)
- ・寝る前までに、次の日の授業の準備をする。
(連絡帳や、筆箱の中身もチェックする。)



学習の内容



はじめに宿題

- ・今日の授業の復習
- ・音読（段落の内容や、登場人物の気持ちなどを考えながら）
- ・漢字練習
(新出漢字、これまでに習った漢字、前の学年までの漢字)
- ・計算練習
(教科書やドリル、前の学年までの復習)
- ・理科、社会、総合、英語などの調べ学習
- ・テストやプリントの間違い直し
- ・読書（いろいろなジャンルの本や、新聞など）
- ・辞書の活用（分からない言葉を調べる。)
- ・その他（リコーダー練習、料理やぬい物など）